



栃木精工(株)

代表取締役社長

かわしまひろき
川嶋 大樹 氏

70年以上にわたり、人々の命と健康を守る製品を提供してきた。医療機器をはじめ、産業用途の重要部品である精密パイプ、磁気センサー、シールドなどの製造、販売を手掛ける。

昨年は製造新棟の本格的な生産体制が整い、設計開発部の新たな建屋も完成した。これまでは大手メーカーのOEM(相手先ブランドによる生産)が主だったが、これらの受託業務はもちろん、自社で設計・開発した製品の製造販売にも注力できるようになった。

「痰の吸引チップは学会やセミナー等で、医師や看護師から大変好評を得ています。地味な製品ではありますが、社会に与えるインパクトは大きな。生産量の増加に伴い、人材の確保が重要になるが、モノづくりに興味のある若者が減少している風潮に強い危機感を抱く。「少しでも興味と関

自社製品で社会を豊かに

た。「痰の吸引チップは学会やセミナー等で、医師や看護師から大変好評を得ています。地味な製品ではありますが、社会に与えるインパクトは大きな。生産量の増加に伴い、人材の確保が重要になるが、モノづくりに興味のある若者が減少している風潮に強い危機感を抱く。「少しでも興味と関

することを目指します」と意気込む。県が推進する「男女生き生き企業」の認定を受けるなど、積極的に労働環境の向上に取り組んでいる。女子中高生に向け、理工系の仕事の楽しさを知ってもらう企業訪問も受け入れられている。「東武線の新栃木駅前という当社の立地を生かし、埼玉県の人にも働きに来てもらえるようにしたいですね。そのためにも、都心に働きに行くのと同様のやりがいと条件を提示できる企業にならなければ」と覚悟を示す。

人化していくことを検討していきま
す。販売網は国内18社の販売代理店
と契約を結んでいます。さらに開
拓していきたいです」



未来の医療と豊かな生活を提供する
コネクター・ハブ企業

栃木精工株式会社

〒328-0012 栃木市平柳町2-1-5

☎0282・27・1133